

地域で愛され続ける店を目指し 無料コンサルティングで改善に挑戦



有限会社
焼肉飯店 やしろう苑
店長
坂本 拓也 さん

当店は、私の父が昭和44年に

創業し、以来40年以上にわたり、太田市内で営業を続けている焼き肉店です。地域の人に末永く愛される店を目指し、和牛を中心とした高品質な肉を、手ごろな価格で提供しています。創業当時からのお客さまも多く、中には子どもや孫と一緒に3世代で通つてくださる人もいます。

しかし、2年前のリーマン・ショックの影響は大きく、当店も厳しい経営環境に立たされました。こうした状況を何とか打開できないかと考えていたところ、目に留まったのが、太田商工会議所の「店舗の魅力・売上アップ支援事業」でした。専門のコーディネーターによるアドバイスは無料で受けられるということで、早速申し込みました。

初めに取り組んだことは、月

ごとの店舗全体の売り上げと各メニューの販売数の分析を通じた、自店の強みと弱みの確認です。さらに、その分析に基づき、コーディネーターと共に、毎月課題の洗い出しを実施。その上で、解決に向けた対応として、売れ行きが悪い商品に替わる新メニューの開発や、季節に合わせたイベントの開催など、さまざまな提案を受けました。

人は身近に存在しているものの中身は意外によく見えていないもの。そうした中、コーディネーターによる外からの目線での指摘は、とても参考になりました。これらの提案の中には、狙い通りの結果にならなかったものもあります。しかし、どの挑戦でも新たな気付きを得ることができ、

経営に大いに役立っています。

例えば、新規の顧客を開拓しようとして、創業記念日に合わせた半額セールを行ったときのことで、近隣地域にチラシを配りPRしましたが、実際の来店者を分析したところ、大半は常連客でした。しかし、この分析を通じて、常連客が中心となっている店の現状を把握でき、さらに、こうした状況下での効果的なチラシ配布の時期なども考えられるようになりました。大切なことは、結果を次の取り組みに生かしていくことです。

今回の指導はいったん終了しましたが、中にはまだ実行できていない提案もあります。お客さまに愛され続ける店であるために、今後もチャレンジし続けていきます。

ご相談は最寄りの商工会議所までお気軽にどうぞ

担当者からひと言



太田商工会議所(群馬県)
中小企業相談所
商業支援部 部長
金谷 雄次

当所では「不況の時こそ重要なのが現場改善」と考え、平成20年11月から工場の改善事業「ブレイクスルーinオータ」に取り組んできました。坂本さんに活用いただいた事業は、これを商業分野へと拡大したものです。商品の見直しから店の演出まで、店舗経営に関する全般的な指導を無料で受けることができ、費用面などから独自にコンサルティングを受けることがなかなかできない中小企業を中心に、好評を得ています。

常にお客に喜ばれる店、お客が満足する店を追求し続けてきた坂本さんには、この事業をきっかけに、新たな視点からさらなる飛躍を遂げてほしいと思っています。